

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年9月27日

住 所 さいたま市大宮区吉敷町1-135 9階

県内企業等の名称 株式会社サンヴィレッジ 大宮支店

代表者役職 氏名 代表取締役 三村 挑嗣

(変更日 令和6年1月10日)

株式会社サンヴィレッジ 大宮支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

再生可能エネルギーの促進事業を行っての当社は、事業そのものがCO2削減に寄与しているだけでなく、様々な社会貢献「自然災害に強い太陽光発電所の開発、建設」「建設現場で使用する砕石についてリサイクル品の利用 等」を行っております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	『仕入れ砕石のリサイクル比率』 太陽光発電所の建設現場で使用する砕石は、リサイクル品の利用を進めていく。 2021年度 リサイクル比率 50%程度	<2030年に向けた指標> 2030年度 80%(+160%) <取組開始3年後に向けた指標> 2024年度 70%(+140%)
社会	『有給休暇取得日数』 出産、育児、介護をしながら働きやすい会社を目指す。特に、男性の育児休業等の取得推進をサポートしていく。 2021年度 有給休暇取得日数 5日以上	<2030年に向けた指標> 2030年度 平均12日(+240%) <取組開始3年後に向けた指標> 2024年度 平均10日(+200%)
経済	『自社保有発電所の発電量』 電力会社に販売している自社保有発電所の太陽光発電量を増加させ、CO2を削減する。 2021年度 自社保有発電所の発電量 31MW(メガワット)	<2030年に向けた指標> 2030年度 300MW(+967%) <取組開始3年後に向けた指標> 2024年度 120MW(+387%)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。